

外国人支援・多文化共生ネット報告会 団体紹介 (No. 5)

名称：特定非営利活動法人シェイクハンズ 活動分野：多文化共生/子どもの健全育成

代表者：松本里美

住所：〒484-0083

愛知県犬山市大字犬山字東古券 70 番 2

TEL：0568-61-0971

FAX：0568-48-1533

活動エリア：愛知県犬山市と及び尾北地域

設立年： 2009年4月10日（法人化）

MAIL: info@shake-hands.jp

URL: <http://shake-hands.jp>

活動方針：多文化共生に関わる団体や行政などと協働しながら、体験活動を含めた地域に住む多様な背景を持つ子ども達に日本語・学習支援、自立のための支援を行う。また、地域の住民と多文化共生の考え方を共有し、さまざまな背景を持つ人々が生きやすい社会をめざす。

活動概要：2009年のNPO法人化以来、犬山市のみならず、国際理解教育に加え、近隣地域で、多団体と連携しながら、多文化共生に関する以下の活動を継続してきた。特に近年は、就学前の子どもや、子育て中の親子への日本語教育に力を入れている。

①外国に繋がる親子・青少年の日本語教育に関わるサポート事業

②「多文化共生」を地域に啓発と、交流促進のための事業

提言：①家族帯同での入国時に、日本語指導の機会に、確実に繋げられる制度を。

②子ども達への初期日本語指導教室や就学前の準備市町んの行政区毎に設置し、住む場所によって、特に散在地域で、教育を受ける権利に差が出ないようにしてほしい。

③入学後にも、高校で、日本語支援ができるプログラムを用意し、中途退学の減少を。

活動報告 1 外国に繋がる子ども達の放課後の居場所づくり=おかえりなさい塾



毎週1回開催、放課後の子ども達の居場所として開催。学校から直接会場へ連れてきて、宿題、おやつ、集団遊びなどをして過ごしている。

毎木曜日、15時～18時。小中学生22名参加。

活動報告 2 にじいろ寺子屋=日本語・教科サポートの場



毎週4回、当法人の拠点である寺子屋シェイクハンズにて開催。年少から18歳まで、義務教育年齢超過や不登校の状況にある子も通う。子ども達一人ひとりの背景や状況得意不得意などに合わせて内容を変えながら日本語や教科学習の支援、日本語能力試験の受験指導を行っている。犬山市と近隣市町から約60名が通う。

活動報告 3 プレスクール「にじ組」「プレススクール指導者研修会」「にじいろ親子サロン」

＝幼少期の日本語支援



犬山市内の外国人集住地域の外国につながる年長児に対し、9月から毎週1回、日本語指導と就学準備支援を行うプレススクールを開催。また、「プレススクール指導者研修会」で指導者のスキルを高めたり、新たなボランティアを確保している。「にじいろ親子サロン」では乳幼児期の子どもを持つ外国人が子育てに関する情報を得たり、日本人の親と知り合ったり、子育ての悩みや楽しさを分かち合う場となっている。近隣ネットワーク団体と共催で25回。

活動報告 4 外国人の保護者に対する支援と啓発＝「みんなの日曜塾」「教育ガイダンス」など。



毎週1回、地域に住む大人の外国人や寺子屋に通う子どもの保護者を対象に、「みんなの日曜塾」を行い、生活に必要な日本語の指導や、日本語能力試験受験者に対する受験指導を行っている。「教育ガイダンス」では、日本の教育システムや学校でのルール、進学にかかる費用などを知ってもらい、日本での進学のためのハードルを低くする。

「多文化共生フォーラム」等を、毎年1、2回開催。一般市民を対象に多文化共生や外国人支援に対する啓発をし、地域に多様な背景を持つ人々と暮らしていくための理解を広げることをねらいとしている。「困り感のある子を持つ親・指導者等への研修」困り感のある子ども立ちを理解し、より良い支援をする為の研修。今年度は、外国につながる親子に対して「就学前にどんな力をつけさせるとよいか」の情報を提供した。

活動報告 5 体験活動



「コミュニティ農園」は子ども達の体験活動、非認知能力を高めるため、また、地域の人々との多文化・多世代交流の場として耕作放棄地を活用して行っている。また、毎年1回、1泊2日のキャンプ活動などを通し、多文化体験をする。また、大学生との交流も行って、子ども達の自立や自分の未来のために何を学ぶべきかを考える機会づくりとしている。

活動開始から16年が経ち、巣立った子ども達によるボランティアの循環も始まり、近年、公立高校に合格するケースも増えて、成果が出始めているのを実感。日本の子ども達と共に将来、社会を支えてくれる大切な宝を守るべく、継続していきたい。尾張北部地域でネットワークを組んで活動しているが、今回の外多ネットのような更なる広域でのネットワークでの活動が、継続と何よりも制度形成に！とても重要なことを学んでいる。